

第12回大宮区区民会議 次第

平成24年4月24日(火)
14:00～16:00
大宮区役所本館1階多目的室

1 開 会

2 報告事項

コミュニティサイクルシステム検討委員会等について

3 協議事項

(1) 事業提言「大宮二十景のサイン整備」について 資料1～資料5
～サインで示す内容やデザインなどについて検討します～

(2) 区民会議だより(第19号)の発行について

4 その他

5 閉 会

【配布資料一覧】

次第

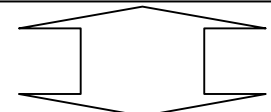
資料1	第5期大宮区区民会議検討スケジュール
資料2	大宮二十景サイン整備の目的と活用について
資料3	大宮二十景のサイン整備に関する事前アンケート結果
資料4	大宮二十景サイン整備のフレームとサインイメージ(案)
資料5	大宮二十景におけるサイン整備状況及び個別案内板記載内容(案)
資料6	区民会議だより(第19号)の発行について
参考資料	第11回大宮区区民会議会議録

第5期大宮区区民会議検討スケジュール



大宮二十景サイン整備の目的と活用について

提言項目2：地域資源の魅力高め、内外に発信するまち



大宮二十景に関する既存事業(周知・普及啓発)

1. 市報さいたま市大宮区版表紙における大宮区二十景の紹介
2. 大宮二十景紹介コンテンツの公開
3. 大宮区ガイドマップへの掲載
4. 大宮二十景ガイドブックの作成・配布
5. 大宮二十景散策マップクリアファイルの作成・配布
6. 大宮二十景の紹介イラストの区民課証明発行引き換え札への掲載

【大宮二十景のサイン整備に関する事前アンケート結果】(回答者数：13人)

1. サインの設置について

<設置場所について>

選択肢	票数
二十景全てに設置すべき	11
必要なところに設置すべき	2

理由

- 二十景全てに設置する：「二十景」としている以上、全てに設置すべき。
- ・複数の二十景を訪れたのに、サインがあるものとなないものがある、という事態は避けるべき。
 - ・ウリが「二十景」であるからには、各スポットに設置し、パンフ、マップ等、既存資料との整合性をとるべき。
 - ・大宮二十景と公表している以上、全てに何らかのサインは必要。

- 必要なところに設置する：既に設置のあるところには簡単に。まちのウリに絞るべき。
- ・既に看板等がある場所にはステッカー・プレートのみとしてメリハリを付けるべき。
 - ・全てに設置するのは企画者側のひとりよがり。まちの売りに絞って設置するべき。

1. 二十景のロゴについて

- ・区のロゴ、区の花「さくら」のロゴ、大宮二十景パンフで使用しているもの、など既存のマークの使用、これらの組み合わせを提案する意見が多かった。
- ・区の花「さくら」のロゴや、さくらをモチーフとしたものという意見も多く見られた。
- ・二十景の位置図、氷川神社を中心に、二十景を組み入れたもの
- ・統一ロゴとする、専門家に委託して検討という意見もあった。

<ロゴイメージ 例>



二十景
パンフロゴ



委員デザイン！
区ロゴと二十景
のコンビ



二十景位置図

2. 二十景全体を案内するサインについて

<設置場所について>

回答	票数
大宮駅東口、西口	7
大宮駅構内(豆の木付近)	6
その他	6

その他：さいたま新都心駅、大宮区役所の正面
(外) バス乗り場・タクシー乗り場、
公園、鉄道博物館周辺 など

<素材について>

選択肢	票数
自然素材(木材・石等)	3
ステンレスなどの金属	7

<形態について>

選択肢	票数
ボードにプリントを貼った様式	3
タッチパネル式などのデジタル様式	9
その他	0

<記載内容について>

選択肢	大宮区 全体図(地 図)・現在 地	大宮二 十景とは (解説)	全大宮 二十景(地 図内)	大宮二 十景の写 真・解説	大宮二 十景以外 の地域・観 光資源	主要な 交通機関	主要な 公共施設	大宮二 十景のロゴ マーク	大宮二 十景をまわ るルート	誘導案 内(大宮駅 東口・西口 等)	その他
	5	2	8	6	5	4	2	5	7	8	3

その他：公共施設・一時避難場所及び避難所

<自由意見>

- ・維持管理に向けたスポンサー募集や広告掲載をしては。
- ・設置場所に合った形状とデザインづくりが必要。
- ・サイン全体のカラーも重要な要素。ページ系など癒し感を与えるカラーを採用しては。
- ・大宮二十景と聞いて、イメージと現実のギャップに驚く人もいられるため、選定理由が必要。
- ・デジタル方式は情報更新が容易であり、長期的には費用対効果が高い。単なる二十景案内ではなく、災害時には画面を切り替え、市・区の災害情報を提供するなど汎用性を持たせたい。

3. 個別スポットへのサインの設置について

<素材について>

選択肢	票数
自然素材(木材・石等)	4
ステンレスなどの金属	9
その他	1

<形態について>

選択肢	票数
ボードにプリントを貼った様式	9
タッチパネル式などのデジタル様式	3
その他	1

その他：剥がれたり消えたりし難い素材

<記載内容について>

選択肢	位置図 (地図)・現 在地	大宮二 十景とは (解説)	当該二 十景の解 説(文字・ 写真・イ ラ)	大宮二 十景以外 の地域・観 光資源	主要な 交通機関	大宮二 十景のロゴ マーク	大宮二 十景をまわ るルート	誘導案 内(近くの 二十景等)	その他
	4	3	8	2	0	9	5	4	1

<自由意見>

- ・周辺の動植物や季節的、歴史、観光スポットやルートなどを簡潔に紹介する
- ・既存サインとの調和を図る。既にサインが掲示されている場所にはステッカーのような掲示をして乱立を避ける。
- ・大宮二十景のうち観光スポットは別に紹介(大宮公園、氷川神社、氷川参道、ハナミズキ並木道、万葉の小径、ひょうたん池、第三公園+盆栽村を回るルートを作りコースを示す)
- ・近くの二十景の紹介。
- ・二十景全部を巡るより、一箇所でも訪れてもらえることを優先すべき。
- ・周囲と調和する色づかい。
- ・キャッチフレーズを入れてはどうか。

大宮二十景サイン整備のフレームとサインイメージ(案)

【サイン整備のフレーム】

- (サイン設置) 大宮二十景全てに設置する
- (二十景ロゴ) 二十景パンフロゴを活用
- (全体案内板)
 - 設置場所: 大宮駅周辺
 - 素材: ステンレスなどの金属
 - 形態: ボードにプリントを貼った様式
 - 記載内容: 大宮区全体図・現在地、全大宮二十景(地図内)、二十景のロゴマーク、二十景の写真、代表的な二十景以外の地域・観光資源
- (個別案内板)
 - 設置場所: 各二十景の場所
 - 素材: ステンレスなどの金属
 - 形態: ボードにプリントを貼った様式
 - 記載内容:
 - a; 大宮二十景通し番号、二十景のロゴマーク、当該二十景の解説、位置図
 - b; 大宮二十景通し番号、二十景のロゴマーク、位置図

【サインイメージ】

【全体像】

- 大宮駅周辺に1箇所設置する全体案内板を基本として、二十景の各所に個別案内板を設置する。
 - 配色は大宮区のイメージカラーであるオレンジを基本とする。
 - 全体案内板の高さは2m、幅3.3m、個別案内板は高さ1.25m、幅40cmとする。
- 各部寸法や体裁等は「さいたま市公共サインガイドライン」に準拠しつつ、大宮区らしいデザインとなるように留意する。



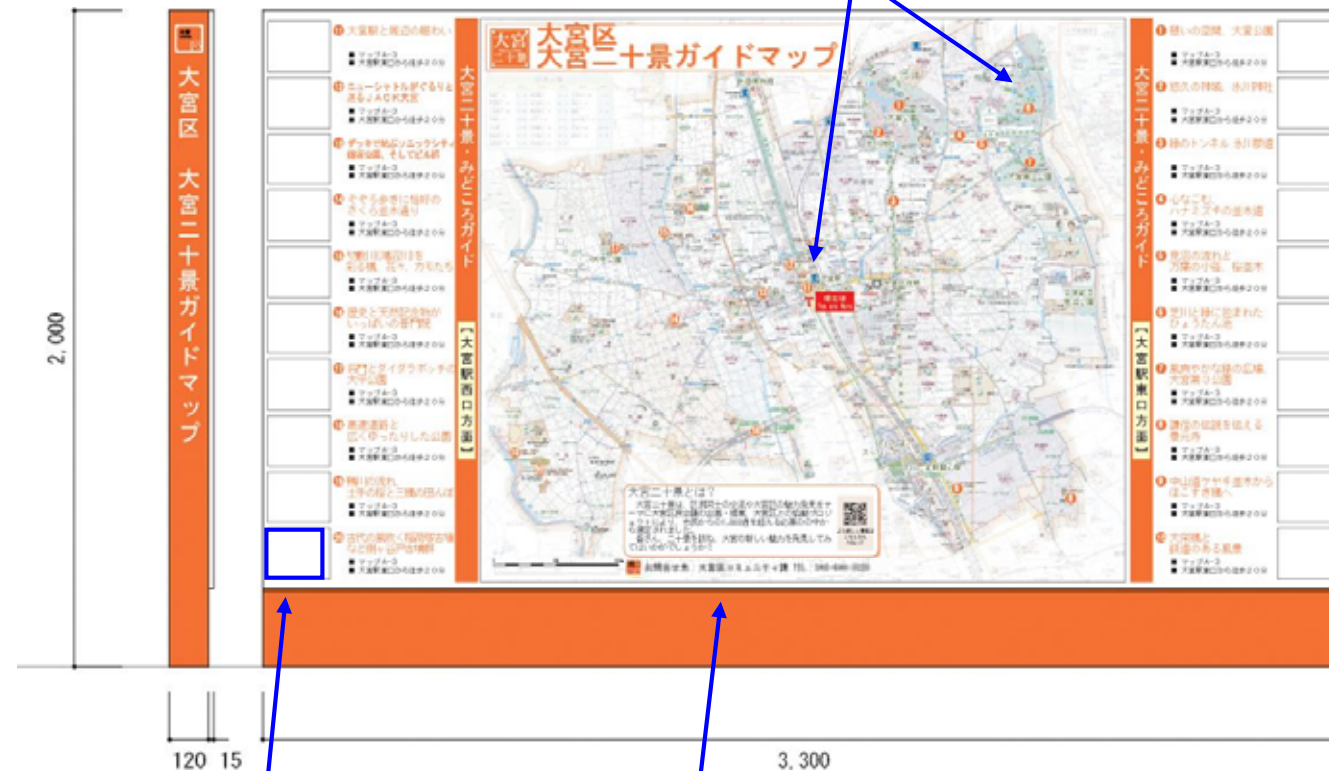
【全体案内板イメージ】

案内板中心に、大宮区全体の地図を示し、現在地および大宮二十景、代表的観光資源を示す。地図の両側には、二十景の写真、および、設置場所からの所要時間を、西口方向にあるものと東口方向にあるものと分けて掲載する。

大宮二十景の説明(大宮二十景とは) お問い合わせ先、「大宮二十景アプリ」(行き先までのナビ、二十景の詳細説明等)のダウンロードを可能とするQRコードを記載。

車いす使用者の地図上部の見やすさに配慮し、案内板の中心を1,250mmとする。

大宮区全体図(二十景の番号と現在地を表示)



二十景を西口・東口に分けて表示。各二十景の写真、マップ上の位置、所用時間を記載(サンプルはダミー)

(拡大表示)

20 古代の風吹く稲荷塚古墳など側ヶ谷戸古墳群

- マップA-3
- 大宮駅東口から徒歩20分

「大宮二十景とは」、お問合せ先、QRコード等(拡大表示)

大宮二十景とは?

大宮二十景は、区民同士の交流や大宮区の魅力発見をテーマに大宮区民会議の企画・提案、大宮区との協働プロジェクトにより、市民からの1,000票を超える応募の中から選定されました。皆さん、二十景を訪ね、大宮の新しい魅力を発見してみてくださいいかがでしょうか?

お問い合わせ先: 大宮区コミュニティ課 TEL: 048-646-3020

【個別案内板イメージ】

個別案内板は設置場所により道路上となることも考えられることから、サインの裏面には二十景の番号と名称を大きく表示し、案内板の場所をわかりやすく示す。



表示板の拡大イメージ(a) 大宮区全体図の縮小版と現在地表示、当該二十景の解説文、QRコードを記載

表示板の拡大イメージ(b) 大宮区全体図の縮小版と現在地表示、QRコードを記載

大宮二十景におけるサイン整備状況及び個別案内板記載内容(案)

	大宮二十景	案内	誘導案内	記名・その他	解説	大宮二十景に設置する個別案内の記載内容(案)	記載内容
1	憩いの空間、大宮公園 	1. 公園全体の地図あり 	1. 園内に統一された誘導案内あり 	1. 公園内池の「彩の国ヒレナガニシキゴイ」の解説 	大宮公園に関する解説なし	明治18年に開園した大宮公園には、ソメイヨシノをはじめ約1,000本の桜があり、「日本さくら名所100選」にも選ばれている人気スポットです。かつては森鷗外や寺田寅彦など、多くの文人も来遊しており、公園内の旅館に滞在していた正岡子規が夏目漱石を呼び寄せた様子が、子規の随筆「墨汁一滴」に描かれています。	a b
2	悠久の神域、氷川神社 	1. 神社境内案内図あり 	1. 木造の誘導案内 	1. 氷川の杜歴史散歩コース「氷川神社」 	1. 神社境内案内に、歴史概略の記述あり 2. 氷川参道に、氷川神社の解説あり 	古代からの歴史を持つ大宮の顔ともいえる氷川神社。「大宮」という地名は、武蔵宮氷川神社を「大いなる宮居」と崇めたことに由来します。毎年、全国有数の初詣客数を誇り、十二月に行われる祭典「大湯祭」は、俗に「十日市」とも呼ばれ、参道には縁起物である熊手などを扱う露店が立ち並び、多くの人で夜遅くまでにぎわいます。	a b
3	緑のトンネル 氷川参道 	氷川参道にかかわる案内なし 1. さいたま半日観光ルート案内 2. 氷川の森～見沼西縁 散歩コース 	1. さいたま半日観光ルート誘導 2. 埼玉県立歴史と民俗の博物館 3. 境内散策路 	1. 氷川神社・平成ひろば記名 	氷川参道にかかわる解説なし	氷川参道は、一の鳥居から三の鳥居までの約2キロメートルの並木道です。一の鳥居の手前に「是より十八丁」という標識が建っています。参道の両側にはケヤキ、クスノキ、エノキ、スダジイなど約20種、600本以上の樹木が植えられ、このうち巨樹22本がさいたま市の天然記念物に指定されています。歩道を、一丁、二丁と「丁石」を見つけながら、また巨樹を探しながら散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか。	a b
4	心なごむ、ハナミズキの並木道 	案内なし	1. 大宮公園への誘導 	1. 「はなみずき通り」の記名 	解説なし	ハナミズキの並木道は、大宮公園と大宮第2公園を結んでいる長さ300メートルの小径です。正式名称は「公園連絡通路」ですが、年々人気が高まり、いつとはなしに「ハナミズキ通り」と呼ばれるようになりました。4月になるとピンクと白の花が咲き始め、5月にかけて可愛らしくて素晴らしい「花のトンネル」になります。春だけではなく、夏、秋、そして冬もなかなかロマンチックな並木道です。	a b
5	見沼の流れと万葉の小径、桜並木 	案内なし	誘導なし	1. 「万葉の並木道」の記名 	1. 「万葉の並木道」の設置理由に関する解説(ライオンズクラブ) 	江戸時代に作られた見沼代用水は、東縁と西縁がありますが、西縁は、大宮区内を約4kmにわたり流れていて、流れに沿って遊歩道が整備されています。市営大宮球場から大宮第二公園脇を通り、大宮工房館あたりまでは、緑豊かで、春には桜並木が用水にかぶさるように咲き誇り、隠れたお花見スポットとして親しまれています。	a b

大宮二十景		案内	誘導案内	記名・その他	解説版の有無	大宮二十景に設置する 個別案内の記載内容(案)	記載 内容	
6	芝川と緑に包まれたひょうたん池		案内なし	ひょうたん池への誘導はなし 1. 見沼代用水沿いに誘導あり 	1. 芝川第7調整池のあらまし 2. 潮田橋由来(教育委員会) 	解説なし	芝川周辺は広々としているので、サイクリングやウォーキングをするのに向いています。大宮第二公園の東側周辺の風景は抜群で、南に向かって左手に芝川、右手にひょうたん池、柳の木もたくさんあって緑がいっぱいです。また、はるか遠くには新都心のビル群も見え、見沼の自然と近代的な建物が調和した新しい大宮の眺望が楽しめます。	a ・ b
7	風爽やかな緑の広場、大宮第3公園		1. 「大宮公園」案内 	誘導なし	1. 「大宮公園」記名 	解説なし	大宮第三公園は見沼田んぼの自然と景観を活かした、木と草の「緑」、沼や流れの「水」、大地の「土」、太陽の「光」をテーマにしてつくられた緑豊かな公園として、平成13年に開園しました。園内には、見沼の原風景を再現した「みぬまの広場」、「みぬまの沼」、「みぬまの森」、「野鳥観察舎」などがあり、多くの区民の憩いの場所となっています。	a ・ b
8	謙信の伝説を伝える景元寺		案内なし	誘導なし	1. 景元寺記名 	1. さいたま市指定文化財天然記念物 景元寺のシイノキ 	景元寺は、阿弥陀仏を本尊とする天台宗のお寺で、見沼代用水西縁そばの高台にあり、境内には、さいたま市の天然記念物に指定されている大きなシイの木が2本あります。言い伝えによると、上杉謙信が関東に出陣した際、このシイの木の下で雨宿りしたそうです。その後、謙信の家臣長尾景元がここに陣屋を構え、やがて寺になった折に、影基の名前を取って景元寺としたそうです。	a ・ b
9	中山道ケヤキ並木からほこすぎ橋へ		案内なし	誘導なし	記名なし	解説なし	北袋町1丁目の三菱マテリアルとJR線路の間を南北に走る中山道は、400メートルほど続くケヤキ並木で、40年以上前の埼玉国体の時に植えられました。このケヤキ並木は、中山道とさいたまスーパーアリーナを結ぶ「ほこすぎ橋」あたりまで続いていて、四季を通じて自然の素晴らしさを語りかけてくれます。	a ・ b
10	大栄橋と鉄道のある風景		案内なし	誘導なし	記名あり	解説なし	「大宮が大きく栄えるようになってほしい」と願いを込めて名付けられた大栄橋。大宮区の東西を結ぶ交通の要衝です。橋の下には通過する列車や電車が、また橋の脇を新幹線やニューシャトルが走りすぎていきます。新幹線高架下にはJR東日本大宮総合車両センターがあり、点検や修理で入線した珍しい列車が見られることもあります。	a ・ b

	大宮二十景		案内	誘導案内	記名・その他	解説版の有無	大宮二十景に設置する 個別案内の記載内容(案)	記載 内容
11	大宮駅と周辺 の賑わい		案内なし	誘導なし	記名なし	解説なし	大宮区の東西を結ぶ「大宮駅自由通路」は、大宮区民にとって重要な東西連絡路です。自由通路では、早朝の1番電車から深夜の最終電車まで、大勢の人が行き交う大宮駅らしい風景が繰り広げられています。 また、中央コンコースには、「まめの木」の愛称で親しまれている螺旋状の構造物が天井目指して伸びていて、その周辺は人々の待ち合わせの場所となっています。	a . b
12	ニューシャトルがぐるりと 巡る JACK 大宮		案内なし	誘導なし	記名なし	解説なし	情報文化のビジネス拠点である JACK 大宮の名前は、童話「ジャックと豆の木」のように、未来へ向けた大宮のまちの発展を願って名付けられました。 南側の丸みを帯びた宇宙劇場の周囲を、やや角度を上げながら大栄橋のほうへゆっくり昇っていくニューシャトルの姿は、宮沢賢治の童話に出てくる銀河鉄道を彷彿させます。	a . b
13	デッキで結ぶ ソニックシ ティ、鐘塚公 園、そしてピ ル群		後日調査予定	後日調査予定	後日調査予定	後日調査予定	大宮駅西口周辺には、大規模な再開発事業が進められる前は、庚申神社や国鉄の官舎などがありました。その後、ソニックシティをはじめとする数々のビルが林立。都市空間は時代とともに成長・発展を続け、変貌を遂げています。 また、昭和57年の東北新幹線開業に伴う大宮駅改造によって、当時としては日本一長いデッキが建設され、大宮駅西口と周辺のビル群を結んでいます。	a . b
14	そぞろ歩きに 恰好のさくら 並木通り		案内なし	誘導なし	記名あり	解説なし	さくら並木通りは、シーノ大宮の西側から三橋小学校の手前までの約1kmの通りです。住宅街にあり、一方通行なので、車の往来も少なく大変静かな通りです。歩道もセンス良く整備されているので、そぞろ歩きに恰好の通りといえます。 桜が満開の時はピンクの空が続く素晴らしい風景です。花びらが散る時も感動的な道になります。	a . b
15	切敷川(鴻沼 川)を彩る 橋、花々、カ モたち		案内なし	誘導なし	記名あり	解説なし	鴻沼川は区の西部を南下し中央区へと流れています。区内に架かる橋は、その数30を超え、学橋、普門橋、不惑橋、見返り橋、日の出橋、富士見橋、氷川橋など、名の由来が興味深い橋が数多くあります。 橋の上から眺める鴻沼川の風景は、タンポポなどが咲く花の季節、川面に映る木々の緑が鮮やかな季節など、四季折々の風情を楽しむことができる水辺空間となっています。	a . b

	大宮二十景		案内板	誘導案内版	記名・その他	解説	大宮二十景に設置する 個別案内版の記載内容(案)	記載 内容
16	歴史と天然記念物がいっぱいの普門院		案内なし	誘導なし	1. 埼玉県指定文化財絵画(月江正文和尚頂相) 	普門院そのものの解説はなし 1. 埼玉県指定文化財絵画(月江正文和尚頂相) 2. 天然記念物(さいたま市教育委員会) 	その昔、室町時代の高僧月江正文 和尚に帰依したこのあたりの領主、金子駿河守大成公が、自分の屋敷をお寺にしたのが普門院のはじまりと言われています。 庫裏の前庭には 市指定天然記念物のタラヨウやチリメンカエデがあり、秋の境内は黄金色一色に染まります。 また、世界で最初に実用的胃カメラを考案した故宇治達郎博士のお墓などがあり、歴史や文化を感じさせるスポットとなっています。	a . b
17	将門とダイダラボッチの大平公園		案内なし	誘導なし	記名なし	解説なし	「大平」の名の由来は諸説ありますが、その一つに、武蔵の国の乱れを鎮めるために平将門がこの地に館を建て逗留したという「将門伝説」があります。 公園の北にある駒形神社に将門の白馬が葬られているという伝承もあり、「大いなる平家の館があった地」から「大平」と名付けられたと言われています。	a . b
18	高速道路と広くゆったりとした公園		案内なし	誘導なし	記名なし	解説なし	上小小学校前にある長い歩道橋に立つと、高速道路の出入口、そして広くゆったりした公園が望めます。 広場を挟んで両側の道路幅は広く、広場には草花やベンチがあり、地域の方々の憩いの場となっています。西に落ちる夕日も美しく夜景の眺めもお勧めです。	a . b
19	鴨川の流れ、土手の桜と三橋の田んぼ		1. 案内(関沼) 	1. ふれあい遊歩道(植田谷堰 0.3km) 	1. 鴨川にやってくるトリの解説 2. 「かもかわ」記名  	解説なし	大宮区と西区の境を流れる鴨川。その南側の三橋 4 丁目には関沼という溜井があります。これは1596年～1615年(慶長年間)に伊奈備前守忠次によって築かれた灌漑用の溜池で、近隣の水田への用水源となっていました。現在でもこの付近には水田が広がっており、区内でも貴重な風景となっています。秋には黄金色の穂が一面に見られます。	a . b
20	古代の風吹く稲荷塚古墳など側ヶ谷戸古墳群		1. 歴史散歩コース(三橋・植水) (茶臼塚古墳、台耕地) 	誘導なし	1. 旧側海ト村内の石橋の石材の解説 	1. 稲荷塚古墳解説 2. 茶臼塚古墳(文化財解説) 3. 台耕地稲荷塚古墳 (2.3.は「さいたま市」指定文化財となっており、古い)   	鴨川沿いに点在する側ヶ谷戸古墳群は、1500年ほど前の古代を感じさせてくれる貴重な「大宮の顔」といえます。 県南でもっとも大きな円墳である稲荷塚古墳は、大宮西高校の正門を入った左手にあります。大きな茂みに覆われた小高いマウンドとなっており、石段を登り墳頂に立つことができます。周辺には、茶臼塚古墳、台耕地稲荷塚古墳、上乃稲荷古墳、山王山古墳などがあり、古代の雰囲気はひたひたながら散策されてはいかがでしょうか。	a . b

区民会議だより（第19号）の発行について

1 区民会議だよりの概要

（1）発行形態

「大宮区市民活動ネットワークだより」との合冊により発行

（2）発行・配布時期

発行：平成24年10月

配布時期：市報さいたま大宮区版10月号と併配（区内全戸配布）

（3）発行部数

A4判（A3判二つ折り）55,000部

（4）紙面構成

第18号と同様（別添のとおり）

2 今後のスケジュール

時期		会議等	検討内容
4月	24日(火)	・第12回区民会議	・発行スケジュール等の検討
5月	中旬	・第1回作成検討会議	・掲載内容等の検討
	25日(金)	・第13回区民会議	・掲載内容等の報告
6月	中旬	・第2回作成検討会議	・原稿案の検討
	28日(木)	・第14回区民会議	・原稿案の報告
	29日(金)		・原稿案の入稿
7月	中旬	・第3回作成検討会議	・原稿案の確認、検討
	中旬		・原稿案の校正
	24日(火)	・第15回区民会議	・原稿案の報告
8月	中旬	・第4回作成検討会議	・原稿最終案の確定
	24日(金)	・第16回区民会議	・原稿最終案の報告・決定
	下旬	・印刷業者へ確定原稿を提出、印刷	
9月	下旬	・市報さいたま10月号大宮区版と併配（区内全戸配布）	

平成23年度第11回大宮区区民会議 会議録

1 日時・場所

日 時 平成24年3月22日(木) 13:00~16:10

場 所 大宮区役所 1階多目的室

2 出席者 25名

(委員) 16名 (敬称略)

谷口明夫会長、生越康治副会長

新井一弘委員、飯野明委員、池澤和江委員、猪股幸子委員、織田準一委員、
風間裕子委員、斉藤清司委員、柴崎正司委員、関根正美委員、立入健司委
員、館野松男委員、名田満子委員、宮原律夫委員、渡辺栄雄委員

(オブザーバー) 1名

尾藤(副区長)

(事務局) 5名

細田(コミュニティ課長)、長島、寺村、磯、浅見(以上コミュニティ課)

(コンサルタント) 3名

黒丸、小田、桑原(以上(株)地域計画連合)

3 議事次第

(1) 開会

(2) 大宮駅周辺のまちづくりについて

(3) 報告事項

大宮区まちづくりフォーラムの開催結果について

(4) 協議事項

区民会議だよりの発行について

事業提言「大宮二十景のサイン整備」について

~既存事業の整備とサインの効果的な活用方法を検討します~

(5) その他

(6) 閉会

4 議事の内容

(1) 区民会議だよりの発行について

生越副会長から資料2に基づき報告した。

(2) 事業提言「大宮二十景のサイン整備」について

まず、コンサルタントから、資料3-1、3-2にて今会議の位置づけ等の説明、資料3-3、3-4にて大宮二十景に関する既存事業の説明及び大宮二十景についての基礎情報の確認、また、資料3-5から3-8において他市におけるサイン整備事例や3月19日に実施した、大宮二十景サイン整備の現地調査結果や各委員からのサイン整備に関する意見照会結果について説明を行った。

その後、2班に分かれてサイン整備の効果的な活用方法についてグループワークを実施し意見交換を行った。

グループワーク終了後、全体会で効果的なサイン整備や活動方法を協議した結果、駅前等に大宮二十景全体の場所がわかるサインの設置と、各二十景の場所に二十景である旨がわかるサインが必要であるとの結論に達した。また、サイン整備を行った後、サインを使ったソフト面の提案を行っていくこととなった。

(3) その他

次回第12回区民会議は、4月24日(火)午後2時から区役所1階多目的室で開催することとなる。

以 上